



「尚徳」11月号 第566号 令和元年11月28日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>



題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)

一生懸命

副校長 志和俊哉

いつまでも暖かい日が続いていましたが、ようやく秋の深まりを感じられるようになりました。ラグビーワールドカップで日本全国に感動の渦が巻き起こりました。本校では、校内マラソン大会を行いました。最後まで一生懸命に走る子供たちの姿、また友達を一生懸命応援する子供たちの姿を見て感動しました。一生懸命に取り組む姿、仲間を思いやる姿は、人を感動させるのだなと改めて思いました。

先日研究発表大会に参加し、そこで、佐々木洋さんの講演を聴くことができました。佐々木洋さんと聞いて誰かすぐに分かる方は少ないかもしれませんが。花巻東高校野球部監督で、マリナーズの菊池雄星選手やエンジェルスの大谷翔平選手を育てた方と言えば、お分かりいただけるのではないのでしょうか。

佐々木さんの話の中に、目標を達成させるポイントがいくつかありました。まず言われたのは「意識を変える」ということです。花巻東高校は私立ですが、岩手県内の生徒しか入部させないそうです。そんな学校が、全国から有望な生徒を集めている学校に勝てるわけがない。岩手県の高校を卒業した生徒がプロの選手になれるわけがない。このような意識でいると、そのとおりの結果になる。それは、携帯電話や飛行機などできるわけがないと全員が思っていたら今も存在しないことと同じです。また、大谷選手が「東北のダルビッシュ」と呼ばれていた時期があったそうです。監督は、大谷選手に「ダルビッシュを目標にするな。目標にした時点でダルビッシュを超えることができなくなる。」と言われたそうです。指導者として、生徒にどのような目標を持たせるかが最も大切だと言われていました。そして、その目標を達成させるために考え出されたのが、マスコミでよく取り上げられている「目標達成シート」だそうです。また、大谷選手がメジャーリーグにいくと報告に来たときに「引退後のセカンドキャリアを考えろ。そして、そのために今何をしないといけないか考えて行動しなさい。」と言われたそうです。この言葉はとても深い意味を持っていると思います。この考え方が目標達成シートの元になっているのだなとも思いました。「いいわけをする、人のせいにする者に成功者はいない。」という言葉で話が終わりました。

目標を達成させるために一生懸命取り組んでいる子、目標を決めるために、いろいろなことに一生懸命挑戦している子など様々だと思います。しかし、共通していることは、一生懸命に取り組む姿は、人を感動させるとともに、自分を成長させるということではないのでしょうか。

12月の行事予定

4日(水) 委員会	17日(火) 6年卒業写真撮影
5日(木) 弁当の日 3校時学習 弁当後下校	18日(水) 職員会議 クリスマス読み聞かせ
6日(金) 臨時休業日(選考試験)	19日(木) 5年「雪の学校」保護者説明会
9日(月) 臨時休業日(選考試験業務)	20日(金) 校内授業研究会(図工) 研究日
10日(火) 合格者発表 1年大学生授業参加⑤ 研究日 県教委訪問 集金引き落とし日	24日(火) 冬休み前全校集会 25日(水) 冬季休業日開始 ～1月7日(火) まで
12日(木) 4年国際交流(留学生)	閉庁日 12月29日(日)～1月3日(金) 1月8日(水)より、後期後半が始まります。



学校の様子・子供の様子

*** 「キャリアに拓く」 ***

10月末に今年度の研究大会を終え、各学年では今年度の「キャリアに拓く」の活動が始まりました。今年度4年目を迎えるこの事業は、附属小学校に通学する児童が、大学の各研究機関や施設を訪問し、大学の魅力を感じると共に、そこで働いておられる方の思いを聞き取ることで、自分のこれからのキャリア形成に役立てる糧となるように考え、計画し実施しているものです。

下記のように訪問し学んだことを生かして、各学年がまとめを工夫していきます。2月の「実りの学校」は、発表の中に取組や感想を盛り込んだものになると思います。

*** 1年 地域学部探検 ***

1年生は、10月～11月にかけて、生活科の学習で、秋の自然を見つけに、大学の構内に探検へ行きました。紅葉する木々を見たり、木の実を拾ったりして、移り変わる季節を感じました。29日（金）には、地域学部の4名の先生方の研究室にうかがい、どのような研究をしておられるかお話を聞いたり体験活動をしたりして、大学の先生方や施設を活用した「知への探究心」の素地を養いたいと考えています。



*** 2年 大学施設探検 ***

2年生は、9月に1回目の大学探検を行いました。2回目は11月下旬から12月中旬にかけて地域学部の6つの研究室と大学附属図書館、大学会館生活協同組合の食堂・ショップの8つの中から、各自がより詳しく探検したいところを1つ選んで出かけます。早速、2グループが生協の食堂と山下校長先生の研究室をそれぞれ訪ねました。見学させていただいたり、たくさんの質問に答えていただいたりして有意義な時間を過ごしました。



*** 3年 湖山池探検 ***

11月1日、青島にて、附属中学校の小玉芳敬校長先生から湖山池の変化について講義いただきました。アホが発生した時期、汽水化によって湖山池の環境を整えようとした時期と住む生き物の変化などについて教わりました。子供たちは、人々の意図や環境、生態などについて熱心に聞き、考えました。また、古くから伝わる「石がま漁」について教わり、湖山池に対する関心をさらに高めました。



*** 4年 乾燥地研究センター ***

4年生は、11月25日に乾燥地研究センターで世界の砂漠化を防ぐ研究について山中教授から話を聞きました。世界中にある多様な乾燥地について詳しく説明を聞き、センターでは、砂漠が広がるのを防ぐ研究を日本で唯一世界に発信し貢献しているという仕事ぶりを学ばせてもらいました。その後、降雨実験を見せていただき、降雨による地面の水食について間近で観察し、研究について深く知ることができました。



*** EM 活性液活用事業 ***

11月18日、4・5年生の各学級から代表を出し、EM活性液をプールに注ぎました。

EM活性液を使用することによって、プールの底の泥やぬめりが減少し、プール掃除が安全に作業できること、有用な微生物を利用した浄化であるため環境に優しい作業になることなど、多くの利点が挙げられます。

4・5年生には、微生物を活性化させるために米のとぎ汁の準備をお願いし、ポリタンクで培養するなど準備を進めてきました。自分たちが準備をしていくことで、来年度のプール掃除で効果を感じながら活動してくれることと思います。



*** HP リニューアル ***

これまで、学校ホームページの運用について、学校評価でご意見をいただいていた。春より、学校ホームページのあり方について検討をしてくれており、この度リニューアルを進めてきておりました。

12月上旬に新しい学校ホームページになるよう準備をしています。これまででは月1回更新でしたが、今後は必要に応じて更新ができるようになります。また、懇話会の活動を公開するページも新規に作成しました。

是非、新しい学校ホームページをご覧ください。学校からの情報を確認したり、各種様式等のデータをご利用したりしていただきたいと思ひます。

